

講義名	流通・マーケティング演習		
科目区分	演習科目		
担当教員	秦 洋二		
開講期・曜日・時限	通年 月曜日 1時限		
	2018年度 大学院（修士課程）修士課程（修士論文作成コース）/2017年度 大学院（修士課程）修士課程（修士論文作成コース）/2016年度 大学院（修士課程）修士課程（修士論文作成コース）/2015年度 大学院（修士課程）修士課程（修士論文作成コース）		
履修開始年次	2 年生	単位数	6 講義コード 11501

主題と概要

当演習では、マーケティング論を主題とする。修士論文のテーマとしては、流通・マーケティングに関連するトピックスの中から、学生が主体的に決定することが求められる。学術研究は斯学における先達の積み重ねてきた成果を踏まえ、その上に自身の新しい発見を呈示することが求められる、極めて創造的な営みである。本演習では、このことを踏まえて学生諸君の主体的な取り組みをベースに、授業を行っていく。

到達目標

自身の持つ問題意識を論文のかたちに具現化し、社会に新しい知見を呈示すること。

提出課題

各回、各自の研究テーマに沿った発表を求める。

評価の基準

各回の報告内容及び平常点、修士論文の完成度で最終評価する。

履修にあたっての注意・助言他

報告予定者は入念な準備を行い、報告に備えること。ゼミ中にもらったコメントを含めて十分復習をしておくこと。

教科書

.使用しない.

プリント資料及び参考文献

適宜指示するが、どのようなテーマを選ぶとしても以下の文献については事前に目を通しておくことを薦める。

- ・矢作敏行（1996）『現代流通-理論とケースで学ぶ-』有斐閣アルマ
- ・高嶋克義（2002）『現代商業学』有斐閣アルマ
- ・M.E.Porter（1980）Competitive Strategy ,Free Press
- ・田村正紀（2001）『流通原理』千倉書房
- ・【編集代表】石原武政・石井淳蔵（2009）『シリーズ流通体系1～5』中央経済社

授業計画

M 1 の学生は修士論文のテーマに沿った論文のレビューと調査報告を行う。
M 2 の学生は修士論文作成に向けて準備を進め、計画通り論文を完成することを目標とする。

予習・復習

参考文献に挙げたものだけでなく、幅広く文献を渉獵すること。

備考